

## 税務調査の流れ

**Q** : 法人税の税務調査は、どのような流れで行われるのですか？

**A** : 次のような流れで税務調査は行われます。

### 【解説】

法人税の税務調査は、おおむね、次のような流れで行われます。

- ① 調査対象者の選定
- ② 事前審理(調査の準備が行われます)  
臨場調査
- ③ 初動調査
  - ・ 聴取調査…経営状態などの聞き取り
  - ・ 現物確認…現預金、原始記録等の確認
  - ・ 現場確認…資産や人員等の把握
- ④ 帳簿調査  
事前審理したものの確認や要調査項目の  
解明作業が行われます。  
帳簿調査は、原始記録と照合することによって進められます。
- ⑤ 反面調査  
一見取引先や現金取引先、不審な取引先への  
確認作業が行われます。
- ⑥ 金融機関等の調査  
不審な取引の確認や代表者及びその家族  
名義の預貯金で不審な取引がないか確認  
されることがあります。
- ⑦ 調査の総評  
要正金額の提示などが行われ、納税者に  
修正申告のしようようがなされます。
- ⑧ 調査の終了  
申告是認や加算税の通知で調査が終了

